



半田プライド

半田醸芳小学校学校だより

令和4年 6月 9日発行

No. 10 文責：五十嵐



命を守る「ヘルメット」～「乗る時は必ずかぶる」習慣を～

7日（火）には今年度2回目の「交通教室」を実施しました。本来でしたら、3年生以上の子供たちに自転車を持参させ、校庭の模擬道路で「安全な自転車の乗り方」等について実地体験する予定でしたが、雨のため、体育館で安全な歩行の仕方を中心に実施しました。体育館に設置された模擬横断歩道や信号機では、「止まる」「見る」「待つ」の一つ一つの動きをしっかりと確認しました。上学年は、自転車を降りて自転車を引きながら横断する動きについても確認しました。また、全体会では「自転車に乗る時はヘルメットをかぶる。」ことも改めて確認しました。ヘルメットの着用が自転車乗用中の事故の被害を小さくすることは周知の事実です。自転車の日常的な整備とともに、「自分の大切な命を守る」ためのヘルメット着用をご家庭でもお声かけください。



みんなの約束「交通ルールを守り、半田醸芳小学校から、交通事故は出しません！」

半田の豊かな自然環境をいつまでも・・・



2日（木）には、5年生が総合的な学習の時間の環境教育の一環として、「夢ほたる・こおり」の阿部公嗣さんを講師として「ほたる学習」を実施しました。阿部さんから、ほたるの生態や個体数の推移、生育環境の変化等についてわかりやすい資料をもとに詳しく説明していただきました。「ほたるの数を増やすのが目的ではなく、人間と他の生物が共生できる環境を整えることが大切だと考えています。」という阿部さんの言葉や思いに、身近な自然環境を守る意義を覚えていただいたように思います。



阿部さん、ありがとうございました。

あいさつの素晴らしさ、それが「半田プライド」！



着任当初から感じている子供たちのあいさつの素晴らしさ。相手の目を見て、名前と一言を添えて行うあいさつは、来校者の方々からお褒めの言葉をいただいています。子供たちが素晴らしいあいさつができるのも、各ご家庭での声かけがあってこそと感じています。この素晴らしさをさらに伸ばし、「半田プライド」としていつまでも継承していきたいと思えます。

【お知らせ】

- 6月に入り、梅雨の長雨が続いています。雨がが続くと川の増水はもちろん、地盤が緩いところでは土砂災害等が懸念されます。子供たちには危険な場所には近づかないよう指導しています。週末等、ご家庭でも安全に過ごせるようお声かけをお願いします。
- 夏季のマスクの着用については、文科省及び県からの通知をもとに、「場の換気が十分なこと」「2m以上の距離が確保できていること」「会話をしないこと」に加え、地域の感染拡大状況や特に体育の学習等では児童の体調の変化（熱中症への配慮）を適切に捉えながら着脱を行っていきたく思います。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。